



2010. 8. 10

板橋区の地域自立支援協議会とは？

ーサービス管理責任者研修をうけてー

今回の研修の場で強調されたことのひとつは、サービス管理責任者と、相談支援専門員とが連携すること、そして地域自立支援協議会へと繋げていくことでした。

それでは、それぞれの役割は何でしょう？

相談支援専門員の役割とは一地域自立支援協議会の一員となる意識を持って、地域ネットワークの要となり、協議会の持つ機能・ネットワークを活用し、地域づくりをすることとされています。

サービス管理責任者は、この相談支援専門員らと連携し、個別支援計画を作成して、サービス提供のプロセスを管理し、質の高いサービスの提供を行うことを目指します。

地域自立支援協議会の事業は、自治体ごとに取り組みの現状が異なるようですが、相談支援事業所の評価、困難事例の協議、障害福祉関係機関のネットワークづくり、障害福祉計画の進捗状況の評価など挙げられるようです。

東京都では、障害者自立支援法の施行に伴い、東京都全域における相談支援体制に関する協議を行うため、東京都自立支援協議会を設置しています。また、板橋区では、平成19年より板橋区地域自立支援協議会が発足し、障害福祉計画や相談支援事業をおもな課題として取り組んでいるようです。

### 8月の行事

< 8月7日 > 板橋区花火大会見物

< 8月11～16日 > 夏休み

< 8月20日 > 都研修

< 8月26日 > ピアホームⅠ食事会

新入居者紹介

松井直子

6月から、ピアホームⅠに入居しました松

井直子と申します。

私は、軽い知的障害があり統合失調症も言われています。一昨年の12月まで事務補助として働いていました。

愛の手帳をとったのは、平成10年12月で、平成13年10月から事務補助やパン屋の仕事など障害者枠で働いてきました。

一昨年12月、グッドウィルの倒産に伴い、仕事量が増えたり、仕事内容の変化についていけなくなり、パニック症状となり、電車にも乗れなくなってしまいました。

今は、愛輪の里という所に週4日通っていて、いろいろな訓練を受けて、社会復帰を目指しています。

< 皆で遊ぶ川柳 >

プライバシーは

踏み込まないことにすればいい

(放置国家)

一歩後退

2歩後退

(負けないで)